

各位

2023年3月29日

共英製鋼株式会社

関東スチール株式会社の新厚生棟が完成しました

共英製鋼株式会社（大阪府大阪市、代表取締役社長：廣富靖以）の連結子会社である関東スチール株式会社（茨城県土浦市、代表取締役社長：川上浩生）では、建設を進めていた厚生棟がこのほど完成し、3月28日に竣工式を行いましたので、お知らせいたします。

当社グループでは、2023年度を最終年度とする中期経営計画「NeXuS 2023」における人的資本投資のひとつとして、「職場環境の整備」を進めています。これは、生産設備への投資に偏りがちであったこれまでの考え方を見直し、そこで働く従業員が健康に快適に働ける場も整備するというものです。

関東スチール株式会社の新厚生棟は、くつろぎの場の提供を目的とし、面積を従来の約1.5倍に拡張し、解放感のある空間デザインが採用されました。コロナ禍による中断もあり、4年の歳月と約3億円の資金をかけて完成しました。

食堂は、美味しい料理をより多くの従業員に提供するために、営業時間の延長や調理器具の更新などを行い、食事という面から従業員の満足度向上を意識した空間となっています。また、パウダールームやシャワーといった女性用厚生設備を充実させ、誰もが働きやすい環境の整備も推進しています。

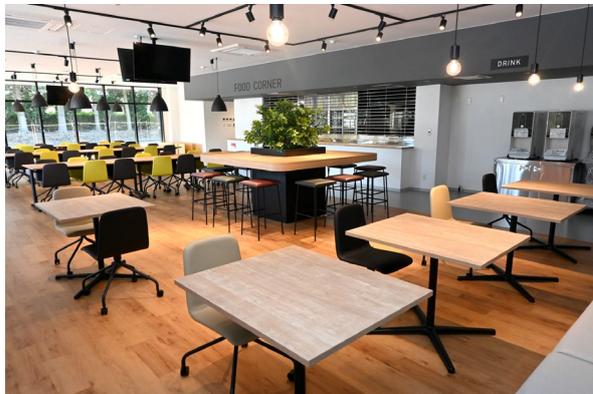
当社グループを取り巻く環境が厳しさを増す中、新たな厚生棟の利用を通して、企業の成長の源泉となる従業員を支える取り組みを強化し、さらなる企業価値向上を目指してまいります。

以上

<別紙>



新厚生棟の外観



食堂



大浴場



パウダールーム



テープカットの様子